

新生 東芝メモリは

人権を尊重して人材の育成・強化を 緊急対策の減収分をつぐなう特別一時金を

東芝と東芝メモリの関係会社で働く皆さん
東芝関係の職場で請負・派遣で働く皆さん、
粉飾決算とアメリカ原発事業での巨額損失
という経営者の大失敗のしわ寄せを受け、私
たちは仕事と生活で大変な苦しみを味わっ
てきました。家電や医療システム等の事業を
売却し、2018年6月には東芝メモリをアメ
リカの投資会社バインキャピタルを軸とす
る日米韓連合び買収目的会社（株）Pangear）に、2
兆円で売却しました。

人権無視のリストウを再発させない

半導体事業は浮き沈みの激しい事業といわ
れてきましたが、東芝セミコン社で働いて
きた皆さんの中には、配置転換・出向や
転籍、退職勧奨などのリストウを経験した
方もいます。2016年からの緊急対策で
は、人権を無視するような退職勧奨や遠
隔地への配転、賃金や一時金、諸手当の
カットで苦しい生活を強いられました。
これらは役職者以外は3月で終わりました。
人権をふみにじるようなリストウの再
発を許さず、人材を大切にする社風を
力をあわせてつくっていきましょう。

外資がはいっても労働条件の切り下げ認めない

会社は「東芝メモリの経営に外部資本が
入るから福利厚生条件が下がる」など
と言い始



めていますが、国内法でみても一方的な
不利益変更は認められません。労働組
合を通じて話し合っていきましょう。

粉飾決算や原発事業の失敗は、社内に
「自由にものが言える雰囲気になか
った」「上司の言うことに意見を
だすことができなかった」「組織の
風土があって、違法行為を見て見
ぬふりをした」ことなどがあげられて
います。

昨年の株主総会で原発建設・輸出事
業からの撤退を決めました。日立の
ハードディスク事業を買収したウ
ェスタンデジタル社は、たちまち
神奈川県内の工場を閉鎖しました。
こんな一方的なやりかたが起こら
ないように、しましょう。

緊急対策の減収分をつぐなう誠意を

緊急対策で減収になったために「子
どもが進学をあきらめた」「住宅
ローンが組めなかった」ので、人
生設計を立て直したいという声も
でています。会社は、2016年か
ら苦しんできた労働者の生活に、
誠意をもって向き合い、特別一時
金の支給を検討すべきです。

東芝リストウ対策会議

発行：2018年 6月

〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225 安伸ビル

Tel・Fax 044-555-4190

解雇や契約解除、出向や転籍、
配置転換、労働条件の切り下げなど
一人で悩まず、ご相談下さい。

電 機 ・ 情 報 コ ニ オ ン

Tel:03-6421-5323 Fax:03-6421-5324

東芝と東芝メモリは 電子立国の再生に向け社会的責任を果たせ 働く人たちの生活と権利を守れ

東芝は、東芝メモリを買収目的会社である
(株) Pangeaに2兆3億円で売却しました。

東芝は、全株式の売却を終了した後、株式
会社Pangeaに、3500億円を再投資しました。

日本側が全株式の50.1%

その結果、Pangea社の持株比率は、アメリ
カ側のバインキャピタル社 (Bain Capital)
などが49.9%となり、日本側の東芝は40.2%、
H O Y Aが9.9%を保有し、日本側が50.1%と
過半数の株式を持っています。

Pangea社の5人の役員のうち3人はアメリカ
のBain Capital社から、日本側は2人で成毛康
雄氏が社長に就任しました。

東芝は、W H社の原発事業で1兆円をこえ
る赤字を出しましたが、東芝メモリの売却に
よって、2018年度 (2018年4月～2019年3月)
の連結決算では、売却益9700億円を計上する
見込みとなりました。

東芝メモリは、四日市と岩手など国内の拠点で

東芝メモリは四日市工場を開発・製造拠点
として、第6製造棟で三次元フラッシュメモ
リを量産し、新たに新技術棟を建設して開発
技術者を500人増強します。2020年には北上工
場 (岩手県北上市) で量産を開始する予定で
す。64層の三次元フラッシュメモリの量産は
サムソンから半年遅れだったが、94層の製品
は先駆けていると言われています。

これまで、メモリの開発はマイクロエレクト
ロニクスセンター大船分室、横浜事業所、
四日市工場などでおこなわれてきました。

配転・出向などは本人の意向を尊重して 新工場立ち上げには有期転勤の検討を

今後は、提携先企業や北上工場を含めた配
転や出向も予想されます。工場立ち上げ要員
の確保を目的とした転勤には
期間限定の有期転勤の制度を
検討するなど、働く人を尊重
した施策を導入すべきではな
いでしょうか。



事業の再編では「人を大切」に

トップが短期的利益に目を奪われ、強引な
経営や人事施策をとったことが、粉飾決算や
原発事業の大失敗につながった教訓を忘れて
はいけないのではないのでしょうか。

熟練した労働者や新進気鋭の技術者の力を
正しく評価でき、長時間労働に頼らず家庭生
活を大切にす処遇制度のあり方を検討しま
しょう。

東芝の職場を明るくする会は、皆さんの声
をホームページに掲載し、ビラにして届けて
います。

これからも働く者
の生活と権利を守る
ために、力を合わせ
ましょう。



東芝の職場を明るくする会

2018年 6月発行
〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225 安伸ビル

TEL・FAX 044-555-4190

090-6536-6186 (鈴木、小向事業所OB)

090-6106-6758 (松本、京浜事業所OB)

東芝の職場を明るくする会HPを見よう
検索のキーワードは 「東芝の職場」

//www.kki.ne.jp/akaruku-tsb